

○次の「けやき通信」8月号はお休みします。~~~

読書ノート

● 私の植物図鑑 絵と文 佐藤達夫

矢来書院

若いうち買った大版のこの本の作者は人事院総裁であった。法律関係の専門書をはじめ、花の画文集など多くの著書がある。少年のころから植物に親しみ、牧野植物同好会などでも活躍していた。彩色画のページ、「ほんじょうはかま、かたくり、みやますみれ……」ゆっくりページを開く。单彩画になると、短かいエッセイと実に細密な花の絵、牧野博士と同じく野の草花への愛と親しみ、博識とユーモア。時々開きたい。この本の出版を予定し、標題も決めていた著者は、思ひつかない早い旅立ちとなり、「あとがき」の夫人のことは胸にしめる。

● 丸木スマ画集 花と人と生きものたち

丸木位里、丸木俊編、小学館

40年くらい前にある人から頂いた大版の画集「原爆の図」で知られる画家、丸木位里、俊夫妻。夫の位里の母スマは広島で原爆を体験し、翌年夫は死亡。若いころから傷つきつめのスマに嫁の後は絵具と画用紙を渡した。はじめて絵を描いたのは70代半ば、それらの絵が女流展、院展に入選、一枚一枚とてもたのしい。びっくりするようなスマは「あらんの」とばつにもうなづく、おわりの位里、俊のことはに、人はどう生きるのか、世の中の不条理にどう向き合うか、胸に重いものを感じ、そしてまた美しい絵のページへ。色が生きている。

キュウリと豚の炒めもの

キュウリ 1本 たて半分に切り 5ミリ厚の斜め切り

豚スライス 100~150g にんにく 1片

Ⓐ ホン酢 大さじ2 さとう小マジン

フライパンにコマ油 いい 豚とにんにく線切りを炒め、冷め、火を通し、

キュウリを入れ、1分ほど炒め ④を入れて味つけ。

・次は、豚ハツを使い、焼肉のタレで味つけ。おいしい。

GORI 父田で やさいいろいろ。大きくなりすぎりキュウリを使いました。
(タネとき)

かんたん。

おいしい

「あ、かたりない! 直行さん展

於 高知坂本龍馬記念館

12/1(日) 初冬の日記連作

06.12月) が出てきて、直行展のこと書きました。

何気なく開いた昔のノートから、「けやき通信」

とちららかうーの絵の入った画文集や

大版の立派な本

わたくしの草と木の絵本

若溪堂

雪原の足あと

若溪堂

原野から見た山

若溪堂

長野のやすえさんと倉敷の

山の絵を見て感動

さん(親しみ)に

脚心(もづく)で

おたよ!

雪原の足あと

若溪堂

原野から見た山

若溪堂

長野のやすえさんと倉敷の

山の絵を見て感動

さん(親しみ)に

脚心(もづく)で

おたよ!

雪原の足あと

若溪堂

長野のやすえさんと倉敷の

山の絵を見て感動

さん(親しみ)に

脚心(もづく)で